

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 柳河内作成日: 平成 30 年 7 月 27 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議を定期的で開催しているが、参加委員が固定化し、報告会が中心になっているので、会議の運営や議題について検討し、参加委員にとっても知識や情報を得る会議として、有意義な会議にしていく。	参加委員を有識者、知見者、薬剤師、他グループホーム管理者等から参加を募り、会議の活性化を図り、ホームの繁栄だけでなく、参加委員にとっても知識や情報を得られる場として、テーマを工夫し、参加したくなる会議を目指していく。	12ヶ月
2	15	職員を育てる取り組み	ベテラン職員が頑張っているが、10年後のホームを展望した時に、職員の質を向上させて、その職員を確保していくことが急務と考え、職員募集に取り組み、職員を育てる就労環境を目指していく。	職員の離職も少なく安定した職場であるが、現状維持の状態が確約出来ないため、常に職員の意識改革と、そのための外部研修に職員を交代で派遣し、職員一人ひとりが介護力を身に付け、次の時代を任せられる人材の育成に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。